2025 年度

東京女子大学大学院

外国人留学生募集要項

Information for International Applicants

人間科学研究科

Graduate School of Humanities and Sciences

理 学 研 究 科

Graduate School of Science

博士前期課程

Master’s Course

外国人留学生入学試験

【入学試験に関する問い合わせ先】

東京女子大学 入学課 大学院入試係
〒167-8585 東京都杉並区善福寺 2-6-1
TEL 03-5382-6854 FAX 03-5382-6474
E-mail admission@office.twcu.ac.jp
（土日祝日および下記休業日を除く 9：00～17：00）

＜事務室休業日＞
夏 期：2024 年 8 月 7 日（水）～ 8 月 22 日（木）
年末年始：2024 年 12 月 28 日（土）～ 2025 年 1 月 5 日（日）

※本要項に記載されている日時は、全て日本時間で示しています。

目　次

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム･ポリシー（教育課程編成・実施の方針）、
アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）……1
１．募集人員……4
２．標準修業年限……4
３．出願資格……4
４．出願資格審査……5
５．出願条件……5
６．入学試験日程……6
７．選考方法･試験科目･時間割……7
８．出願方法……9
９．出願書類……10
１０．入学検定料の納入……13
１１．受験票の交付……13
１２．試験場……13
１３．受験上の注意……14
１４．合格者発表……15
１５．入学手続……16
１６．入学試験成績の開示……18
１７．入学を辞退する場合……18
１８．入学者「誓約」……18
１９．東京女子大学国際交流奨学金・授業料減免制度……19
２０．住まいの紹介……19
２１．入学後について……20
２２．在留資格「留学」……20
大学院博士前期課程外国人留学生入学試験　出願資格審査用紙……23
入学検定料支払方法……24
アクセスマップ……26

感染症および不測の事態に関する注意事項

●試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮ください。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染の恐れがないと認めた時はこの限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、入学検定料の返還はいたしません。

●不測の事態により、学生募集要項に記載されている実施内容（出願期間･試験日程･試験内容･合格者発表日等）に変更を加える場合には、本学公式サイト（https://www.twcu.ac.jp/）に掲載するとともに、出願後は、出願者本人へ通知します。
ただし、このことに伴う出願者の個人的損害については、原則として本学は責任を負いません。

個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は、入学試験実施（出願処理･試験実施）、合格者発表、入学手続、入試統計調査、東京女子大学国際交流奨学金申請手続およびこれらに付随する事項を行うために利用します。

ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

東京女子大学大学院は、建学の精神であるキリスト教の精神に基づく学問研究および教育の機関として、研究者にふさわしい人格を陶冶し、教養を備えた高度な専門的職業人を育成するために、以下の能力を身につけ、かつ、学則に定める所定の単位を修得し、修士論文を提出してその審査および最終試験に合格した学生に、学位（修士）を授与します。

【人間科学研究科人間文化科学専攻　博士前期課程】

１．自らの専攻分野に関する方法論と専門知識を身につけ、さらに学際的視点からの研究を可能にするため、他分野の方法論と専門知識を一定程度身につけている。
２．人文科学の専門知識を自立的に運用するための資料読解力・精査力および問題分析力を身につけている。
３．研究成果を国内外に発信する表現力と建設的な議論を行うことができるコミュニケーション能力を身につけている。
４．高度な専門的職業人あるいは独創性のある研究者として社会に貢献することを目指して、主体的に学び続け、自己を確立し、自らのキャリアを構築する能力を身につけている。

【人間科学研究科人間社会科学専攻　博士前期課程】

１．自らの専攻分野に関する方法論と専門知識を身につけ、さらに学際的視点からの研究を可能にするため、他分野の方法論と専門知識を一定程度身につけている。
２．人間科学や社会科学の専門知識を自立的に運用するための調査研究能力および問題分析力を身につけている。
３．研究成果を国内外に発信する表現力と建設的な議論を行うことができるコミュニケーション能力を身につけている。
４．高度な専門的職業人あるいは独創性のある研究者として社会に貢献することを目指して、主体的に学び続け、自己を確立し、自らのキャリアを構築する能力を身につけている。

【理学研究科数理科学専攻　博士前期課程】

１．自らの専攻分野に関する方法論と専門知識を身につけ、さらに学際的視点からの研究を可能にするため、他分野の方法論と専門知識を一定程度身につけている。
２．数理科学の専門知識を自立的に運用するための能力および問題分析力を身につけている。
３．研究成果を国内外に発信する表現力と建設的な議論を行うことができるコミュニケーション能力を身につけている。
４．高度な専門的職業人あるいは独創性のある研究者として社会に貢献することを目指して、主体的に学び続け、自己を確立し、自らのキャリアを構築する能力を身につけている。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

東京女子大学大学院はディプロマ・ポリシーに掲げる能力を身につけた「教養を備えた高度な専門的職業人」を育成するために、以下の方針に基づく教育を行います。

【人間科学研究科　博士前期課程】

＜教育課程の編成＞

１. 広い学問的視野と柔軟な学問的姿勢を獲得し、各研究分野に共通する研究能力を育成するために、専攻共通科目を編成する。

２. 各分野の研究方法に習熟し、専門性を深化させるために、研究分野科目（コースワーク）を編成する。

３. 科目の体系性および順次性を確保するために、研究分野科目に基礎科目と専門科目を設置する。

４. 専門的研究能力を向上させ、学位論文作成を可能にするために、専攻共通の専門科目として「論文指導演習」（リサーチワーク）を設置する。

５. 深い教養を備えるとともに、学際的な研究を可能にするために、他専攻の科目を履修することができるカリキュラムを編成する。

＜教育内容・方法＞

６. 学生が自主的・主体的な研究能力を身につけるために、参加型の少人数の演習形式の授業、事前に与えられた課題に取り組むことを前提とした反転授業を実施する。

７. 柔軟で開かれた知見を獲得させるために、副指導教員制を設定する。

８. 適切な指導を行うために教育成果の段階的測定、それに基づく客観的評価を行う。

９. 学位論文指導を計画に沿って実施するために、学生と教員および教員間で論文作成および論文指導に関する計画を共有する。

＜学修成果の評価＞

１０. 博士前期課程の集大成としての修士論文を必修とし、ディプロマ・ポリシーで掲げた能力を身につけることができたか評価するために、複数の評価者による論文審査および最終試験を実施する。

【理学研究科　博士前期課程】

＜教育課程の編成＞

１. 科目の体系性および順次性を確保するために、専門科目（コースワーク）に講義と講究を設置する。

２. 専門的研究能力を向上させ、学位論文作成を可能にするために、「論文指導演習」（リサーチワーク）を設置する。

３. コースワークに関しては、数理科学のさまざまな問題に柔軟に対応できるような思考力と分析力を育成し、数理科学に対する広い視野を身につけさせるため、「理論数理学」と「応用数理学」の２研究分野に編成する。専門的な方法論と知識を体系的に学ばせるため、それぞれの研究分野を３つの小領域に分けて授業科目を設置する。

４. リサーチワークに関しては、自発的な学修を促し、独自の課題発見能力と問題解決能力を養成する。

＜教育内容・方法＞

５. 研究に対する視野を広げ、数理科学のさまざまな問題についての理解を深めさせるために、専門科目の講義においては理論と応用の交流を強調する。

６. それぞれにおける基本的知識・方法を体系的かつ効果的に修得させると同時に、問題への異なるアプローチに触れさせるために、複数小領域の学修を促す。

７. ２年間の数理学講究において、専門領域に対する研究を深め発表能力を高めるために、学生と意見を交換しつつ首尾一貫した指導を行う。

８. 広い視野と豊かな見識を養うために、一人の学生に対して指導教員と副指導教員をおく。

９. 適切な研究指導を行うために、複数の指導教員により、教育成果の段階的かつ客観的測定を行う。

１０. 学位論文指導を計画に沿って実施するために、学生と教員および教員間で論文作成および論文指導に関する計画を共有する。

＜学修成果の評価＞

１１. 博士前期課程の集大成としての修士論文を必修とし、ディプロマ・ポリシーで掲げた能力を身につけることができたか評価するために、博士前期課程担当教員全員による論文審査および最終試験を実施する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

東京女子大学大学院は、建学の精神であるキリスト教の精神に基づく学問研究および教育の機関として、人間科学研究科と理学研究科を設置しています。入学までに修得した学術教養に基づき、専門分野の研究を深め、かつ、人類の文化と社会に貢献しうるにたる人格と教養を備えた高度な専門的職業人の育成を目的としています。本大学院は、上記の建学の精神および教育目的に共感し、専門分野の基礎的知識と積極的なコミュニケーション能力を備え、研究と問題分析を主体的に行う高い意欲を持つ学生を広く求めます。
入学選考は、筆答試験・口述試験および研究計画書・学位論文等出願書類の総合判定により行います。本大学院が定めるディプロマ・ポリシーに掲げる能力を身につけることができる学力・適性や意欲を多角的に評価し判定します。

【人間科学研究科人間文化科学専攻　博士前期課程】

本専攻の特色は、人間の営みと知の所産であるさまざまな文化の諸相を解明する点にあります。人文科学の諸分野に関する資料読解力と問題分析力を備えた研究者および専門的職業人の育成を目指しています。人文科学の基本的な方法論と知識を身につけ、本専攻の目的を理解したうえで、以下のような意欲を持つ人を求めます。

１．学部で学修した人文科学の諸分野に強い興味を持ち、さらに専門的に深く学びたい人
２．宗教・国語・外国語（英語）・社会・地理歴史・公民の中学校・高等学校教諭専修免許状を取得し、高い専門性を持った教員となることを志望する人
３．人文科学の諸分野の研究を通じて、社会に貢献したいという熱意のある人

【人間科学研究科人間社会科学専攻　博士前期課程】

本専攻の特色は、現代社会の人間が直面しているさまざまな問題に対して、人間科学や社会科学の知識・方法論を用いて研究する点にあります。事実に基づき科学的に解決策を提案し、研究成果を国内外に発信する研究者および本専攻で獲得した知識や方法を用いて社会に貢献する専門的職業人の育成を目指しています。研究対象とする分野について基礎的な知識を身につけ、本専攻の目的を理解したうえで、以下のような意欲を持つ人を求めます。

１．主体的に学び、自らの専攻分野の専門知識と方法論を深めようとする人
２．学際的な視点を獲得するために、周辺領域に対しても知的関心を持つ人
３．人間科学や社会科学の専門性を活かして国内外で活動し、社会に貢献したいという熱意のある人

【理学研究科数理科学専攻　博士前期課程】

数理科学とは、さまざまな現象に秘められた数理的な構造の発見と分析を通じて、その現象の本質を解明する学問です。本専攻の特色は、数理科学において、分析に必要な「専門性」と同時に、発見に必要な「幅広い視野」を重視する点にあります。専門性と幅広い視野を持ち、数理科学的諸問題に対して柔軟に対応できる論理的思考力と分析力を備えた研究者および専門的職業人の育成を目指しています。数理科学分野の基礎としての数学に関する基本的な知識を身につけ、本専攻の目的を理解したうえで、以下のような意欲を持つ人を求めます。

１．学部で学修した数学や数理科学諸分野に強い興味を持ち、さらに専門的に深く学びたい人
２．数学の中学校・高等学校教諭専修免許状を取得し、高い専門性を持った教員となることを志望する人
３．数学や数理科学を通じて、社会に貢献したいという熱意のある人

本学大学院における外国人留学生の入学試験は、大学院博士前期課程への入学を希望する外国人留学生を対象として行われるものです。従って、一般の入学試験とは別の制度ですが、入学後は一般の入学試験合格者と全く同じ資格の学生となります。なお、本学大学院の講義は一般には日本語で行われるので、日本語の能力が十分でなければなりません。

Entrance examination procedures for foreign students at Tokyo Woman's Christian University are different from the regular admission procedure. However, after acceptance, foreign students are under the same academic regulations as Japanese students. A sufficient knowledge of Japanese for participation in class activities is required as almost all the courses at the university are conducted in Japanese.

１．募集人員

研究科	専攻	研究分野	研究細目	募集人員
人間科学研究科 Graduate School of Humanities and Sciences	人間文化科学専攻 Division of Humanities and Cultures	哲学･思想文化分野	哲学、 倫理学･社会哲学、 美学･芸術学	若干名
		日本文学文化分野	日本語史、 日本古典文学文化、 日本近現代文学文化	若干名
		英語文学文化分野	英語学、 英米文学	若干名
		歴史文化分野	日本、 東アジア、 ヨーロッパ	若干名
		現代日本語･日本語教育分野	現代日本語、 社会言語学、 日本語教育学	若干名
	人間社会科学専攻 Division of Human and Social Sciences	臨床心理学分野	臨床心理学	若干名
		心理･コミュニケーション科学分野	心理科学、 コミュニケーション科学	若干名
		グローバル共生社会分野	グローバル社会、 地域共生･平和共生、 共生経済、 共生社会、 グローバルジェンダー	若干名
理学研究科 Graduate School of Science	数理科学専攻 Division of Mathematical Sciences	理論数理学分野	代数学、 幾何学、 解析学	若干名
		応用数理学分野	自然科学、 情報科学、 応用数学	

注）入学後、研究分野の変更はできません。

２．標準修業年限　2 年

３．出願資格

次のいずれかに該当する日本国籍を有しない女子または届出もしくは帰化により日本国籍を取得した女子とする。

(1) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者、および 2025 年 3 月 31 日までに修了見込の者

(2) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および 2025 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

(3) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2025 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者

４．出願資格審査

大学院外国人留学生入学試験の出願希望者に対し、出願前に出願資格審査を行います。入学課大学院入試係に事前に問い合わせの上、期日までに以下の書類を郵送してください。出願資格審査で認定された者に出願用の本学所定用紙を配付します。

(1)　提出書類

出願資格(1)～(2)で出願を希望する者：

① 出願資格審査用紙（本学所定用紙）（p.23）

② 最終出身校の卒業（見込）証明書、成績証明書（いずれもコピー可）

- 証明書類が日本語または英語で書かれていない場合は、公的機関等の証明を受けた日本語または英語の訳文を添付してください。
- 学位取得（見込）者で、最終出身校の卒業（見込）証明書に学士学位取得に関する記載がない場合は、学士学位取得（見込）を証明する書類（コピー可）も提出すること。

出願資格（3）で出願を希望する者は大学院入試係に必要書類についてお問い合わせください。

(2)　**出願資格審査受付期限　2024 年 10 月 10 日（木）必着**

封筒に「大学院外国人留学生入試　出願資格審査書類在中」と明記の上、速達・簡易書留（日本国外から郵送する場合は EMS・SAL・DHL 等追跡ができるもの）で郵送してください。本学窓口では受け付けません。

(3)　出願資格審査の結果は、11 月上旬までに本人宛に通知します。

５．出願条件

独立行政法人日本学生支援機構が実施する**日本留学試験**（2023 年 11 月～2024 年 6 月実施分）[注1]の日本語を受験していること。あるいは公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催する**日本語能力試験（N1）**[注2]を過去に（2024 年 7 月実施まで）受験していること。

注 1.　日本留学試験

複数回受験した場合は、成績の利用を希望する受験回（1 回分）を選択し、出願書類の「入学願書」に記入してください。出願書類として日本留学試験の以下の基準を満たした「成績確認書」または「成績通知書」のコピーを提出してください。

［基準］　独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の日本語を受験し、「読解」「聴解・聴読解」「記述」の合計 300 点以上を取得していること。

【問合せ先】　https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/
独立行政法人日本学生支援機構　留学生事業部 留学試験課
Tel 03-6407-7457

注 2.　日本語能力試験（N1）

出願書類としてN1 の合格を示す「日本語能力認定書」または「日本語能力試験　認定結果及び成績に関する証明書」の原本を提出してください。2024 年 12 月実施の試験の成績は不可とします。

【問合せ先】　https://www.jlpt.jp/
公益財団法人日本国際教育支援協会
日本語能力試験（日本国内）受付センター
Tel 03-6686-2974

＜受験および修学の際に配慮を希望する場合＞

障がいや疾病等により、何らかの合理的配慮を希望する者は、出願期間開始の 1 か月前までに入学課大学院入試係へ問い合わせてください。

また、出願後に不慮の事故等により、同様に合理的配慮を希望する場合にも、直ちに入学課大学院入試係へ申し出てください。

入学後の修学に関する支援については、入学手続完了後すぐに学生生活課に所定の支援申請手続が必要です。申請手続後に支援内容について改めて検討します。

６．入学試験日程

<table>
<tr><th rowspan="2">研究科</th><th rowspan="2">専攻</th><th rowspan="2">募集する研究分野</th><th rowspan="2">出願期間</th><th colspan="2">試験日</th><th rowspan="2">合格者
発表日</th><th colspan="2">入学手続</th></tr>
<tr><th>筆答
試験</th><th>口述
試験</th><th>入学申込金
納入期限</th><th>その他入学
手続時納入
金納入期限</th></tr>
<tr><td rowspan="4">人間科学研究科</td><td rowspan="2">人間文化科学専攻</td><td>哲学・思想文化分野
歴史文化分野
現代日本語・日本語教育分野</td><td rowspan="6">11/14(木)～11/19(火)
締切日必着
日本国外から郵送する場合も 11/19(火) 必着</td><td colspan="2">2025 年
1/22(水)</td><td rowspan="6">2025 年
1/30(木)
10 時</td><td rowspan="6">2025 年
2/14(金)</td><td rowspan="6">2025 年
2/21(金)</td></tr>
<tr><td>日本文学文化分野
英語文学文化分野</td><td></td><td>1/22(水)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">人間社会科学専攻</td><td>臨床心理学分野</td><td>一次
1/22(水)</td><td>二次
1/23(木)</td></tr>
<tr><td>心理・コミュニケーション科学分野
グローバル共生社会分野</td><td colspan="2">1/22(水)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">理学研究科</td><td>数理科学専攻</td><td>理論数理学分野
応用数理学分野</td><td>1/22(水)</td><td>1/23(木)</td></tr>
</table>

試験は本学キャンパスで実施します。

７．選考方法・試験科目・時間割

人間科学研究科 人間文化科学専攻 （哲学･思想文化分野、歴史文化分野、現代日本語･日本語教育分野）

選考は、筆答試験（専門科目・外国語・日本語）・口述試験・出願書類の総合判定により行います。

<table>
<tr><th>試験日</th><th colspan="4">2025 年 1 月 22 日(水)</th></tr>
<tr><td rowspan="2">試験科目</td><td colspan="3">筆答試験</td><td rowspan="2">口述試験</td></tr>
<tr><td>専門科目</td><td>外国語</td><td>日本語</td></tr>
<tr><td>試験時間</td><td>9:00～11:00</td><td>11:30～12:30</td><td>13:30～14:30</td><td>15:00～</td></tr>
<tr><td>哲学・思想文化分野</td><td>日本語で解答する
哲学一般共通問題および選択問題</td><td>英語・ドイツ語・フランス語のうちから 1 言語を選択
辞書 1 冊使用可
（電子辞書は使用不可）</td><td>日本語（小論文）
（辞書使用不可）</td><td>口述は日本語で行う</td></tr>
<tr><td rowspan="2">歴史文化分野</td><td rowspan="2">日本語で解答する
日本史、東アジア史、ヨーロッパ史のうちから選択すること。
史料閲読を含む場合がある。
（東アジア史とヨーロッパ史の場合、史料については出願時に選択した英語・ドイツ語・ギリシア語・ラテン語・中国語から 1 問選択。選択した外国語の辞書 1 冊使用可。電子辞書は使用不可。）</td><td rowspan="2">英　語
辞書 1 冊使用可
（電子辞書は使用不可）</td><td rowspan="2">日本語（小論文）
（辞書使用不可）</td><td>15:00～</td></tr>
<tr><td>口述は日本語で行う</td></tr>
<tr><td rowspan="2">現代日本語・日本語教育分野</td><td rowspan="2">日本語で解答する
設問の中から 2 問を選択する</td><td rowspan="2">英　語
辞書 1 冊使用可
（電子辞書は使用不可）</td><td rowspan="2">日本語（小論文）
辞書 1 冊使用可
（電子辞書は使用不可）</td><td>15:00～</td></tr>
<tr><td>口述は日本語で行う</td></tr>
</table>

人間科学研究科 人間文化科学専攻 （日本文学文化分野、英語文学文化分野）

選考は、口述試験、研究計画書・卒業論文等の総合判定により行います。

<table>
<tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">出願書類</th><th>口述試験</th></tr>
<tr><th>研究計画書</th><th>卒業論文</th><th>2025 年 1 月 22 日（水）
9:00～</th></tr>
<tr><td>日本文学文化分野</td><td>以下の観点について審査する
1. 研究課題について、着想に至った経緯、着眼点、先行研究等の点から見た適切性
2. 研究計画の具体性、適切性</td><td>以下の観点について審査する
1. 先行研究の扱いと問題設定の適切性
2. 形式と分量（章立て、引用、分量）の適切性
3. データ、情報（資料等）の扱いの適切性
4. 論理展開と結論の導き方の適切性
5. 文章表現の適切性</td><td>1 人あたり 40 分程度
口述試験は日本語で行う
以下の観点について審査する
1. 専門分野に関する知識および英語に関する知識、運用能力
2. 学会発表や論文執筆に対する意欲
3. 大学院進学の目的、研究計画の具体性、適切性</td></tr>
<tr><td>英語文学文化分野</td><td>以下の観点について審査する
1. これまでの研究、研究の動機
2. 研究計画と本大学院本分野が提供する教育との整合性</td><td>以下の観点について審査する
1. 先行研究の把握
2. 論文としての構成および形式（章立て、引用の仕方）
3. 内容（問題設定、論理展開、結論）
4. 英語（文法、語彙、文章構成）</td><td>1 人あたり 60 分程度
日本語と英語で行う
以下の観点について審査する
1. 専門分野および関連分野の基礎知識
2. 英語力
3. 大学院進学の目的、研究計画</td></tr>
</table>

人間科学研究科　人間社会科学専攻（臨床心理学分野）

選考は、第一次試験（筆答試験：専門科目・日本語）・第二次試験（口述試験）および出願書類の総合判定により行います。第二次試験は第一次試験に合格した者のみが受けることができます。

試 験 日	2025 年 1 月 22 日(水)　第一次試験			1 月 23 日(木) 第二次試験
試験科目	筆答試験			口述試験
	専門科目	外国語	日本語	
試験時間	9:00～11:00	実施せず	13:30～14:30	9:30～
臨床心理学分野	日本語で解答する		日本語（小論文） （辞書は使用不可）	口述は日本語で行う

第一次試験の選考結果は、2025 年 1 月 22 日（水）20 時までに本学公式サイトに掲載します。
第一次試験結果発表ページ　https://www.twcu.ac.jp/admission/
最終合格者は第二次試験受験者の中から第一次試験、第二次試験の結果および出願書類を総合して判定します。

人間科学研究科　人間社会科学専攻（心理･コミュニケーション科学分野、グローバル共生社会分野）

選考は、筆答試験（専門科目・日本語）・口述試験・出願書類の総合判定により行います。

試 験 日	2025 年 1 月 22 日(水)			
試験科目	筆答試験			口述試験
	専門科目	外国語	日本語	
試験時間	9:00～11:00	実施せず	13:30～14:30	15:00～
心理・コミュニケーション科学分野	日本語で解答する		日本語（小論文） 辞書 1 冊使用可 （電子辞書は使用不可）	口述は日本語で行う
グローバル共生社会分野	日本語で解答する 設問の中から 2 問を選択して解答するが、そのうち少なくとも 1 問は、進学後研究を計画している研究細目の問題を必ず選ぶこと。	実施せず	日本語（小論文） 辞書 1 冊使用可 （電子辞書は使用不可）	15:00～ 口述は日本語で行う

理学研究科　数理科学専攻

選考は、筆答試験（数学・外国語）・口述試験・出願書類の総合判定により行います。

試 験 日	2025 年 1 月 22 日(水)			1 月 23 日(木)
試験科目	筆答試験			口述試験
	数　学	外　国　語	数　学	
試験時間	9:00～11:00	11:30～12:30	13:30～15:00	10:00～
理論数理学分野 応用数理学分野	共通問題	英　語 辞書使用可。辞書の種類や冊数の制限はない。 （電子辞書は使用不可）	選択問題	口述は日本語で行う

８．出願方法

角形 2 号封筒(240mm×332mm)を用意し、ダウンロードした出願用封筒表紙（必要事項を記入）を封筒に貼付して、**速達・簡易書留**で郵送してください。日本国外から郵送する場合は EMS、SAL、DHL 等追跡ができるもので郵送してください。本学窓口では受け付けません。

日本国内からの郵送・日本国外からの郵送いずれの場合も、出願期間締切日必着です。

＜出願上の注意＞

(1) 出願書類に不備がある場合は受理できませんので、提出前に出願書類を確認の上、出願してください。
(2) 出願書類を受理後、出願書類の追加、変更および返却はできません。
(3) 出願書類に虚偽の記載をした場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
(4) いったん納入された入学検定料は返還できません。但し、次の事由に該当し、申請が受理された場合は返還します。事務手数料 440 円は返還対象外です。
　① 入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
　② 入学検定料を納入し出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
　③ 入学検定料を誤って過剰に納入した。
上記の事由に該当する場合は、以下の提出書類を所定の期日までに入学課大学院入試係に簡易書留で郵送してください。返還が認められた場合は、指定された口座に振込手数料を差し引いて返還します。なお、返還までには相当の期間を要しますので、あらかじめご承知おきください。

＜提出書類＞
①「入学検定料返還願」（公式サイトから入学検定料返還願の PDF ファイルをダウンロードすること）
②「入学検定料収納証明書」

＜提出期限＞
2025 年 2 月 28 日(金)　（期限日の消印有効）

(5) 出願等に関する照会は必ず志願者本人が行ってください。

９．出願書類

No.7～10 の書類は**日本語または英語**で記入された書類を提出すること。それ以外の言語で記入されたものは、公的機関等の証明を受けた日本語または英語の訳文を添付してください。
不測の事態により所属校の閉鎖等が発生し、出願時に出願書類の原本を提出することができない場合は、出願前早めに入学課まで問い合わせてください。
以下の出願書類以外に、必要に応じ他の書類の提出を求めることがあります。

No.1	入学願書　Application Form

本学所定用紙に本人が日本語で記入する。職歴にアルバイトは含まない。
在留資格および在留期限は日本国内在住者のみ記入すること。在留期限は住民票の写しまたは在留カードに明記されている在留期限を記入すること。緊急連絡先は出願時に記入できない場合は、記入不要。
E-mail・電話番号は事前連絡や試験日当日に連絡が取れるものを記入すること。

No.2	受験票・写真票　Application Card and Photograph

本学所定用紙に本人が日本語で記入する。
写真は無帽半身正面、縦 4cm×横 3cm、裏面に氏名を記入、出願前 3 か月以内に撮影したものを写真票に貼付すること。写真は、試験当日の本人確認や、**入学後の身分証明書の写真として使用します。**表面にきずや汚れのない、鮮明な写りの写真をご用意ください（前髪や陰影が顔や目を隠している等、個人の判断が困難なものは不可とします）。写真には一切加工を加えないでください。

No.3	入学検定料収納証明書貼付票　Application and Examination Fees

p.24～25 に従って入学検定料の支払い完了後、入学検定料収納証明書貼付票の貼付欄に「収納証明書」を貼付すること。※日本国外からの支払いはクレジットカードのみです。

No.4	研究計画書　Research Plan

＜内容・使用言語（字数）等＞※参考文献は文字数に含めない。

専攻	研究分野	内　容	使用言語（字数）※
人間文化科学専攻	哲学・思想文化分野	①　出願時までの専門研究の内容（大学・諸講座を含め、修了または資格・卒業論文の内容など） ②　志望の理由 ③　入学後の研究計画（具体的に）	日本語 （1,000 字以内）
	日本文学文化分野	①　研究課題 ②　本研究の着想に至った経緯を、先行研究をふまえて述べてください。 ③　入学後の研究計画を具体的に述べてください。	日本語 （2,000 字程度）
	英語文学文化分野	①　大学院での研究課題 ②　本研究の着想に至った経緯を、先行研究をふまえて述べてください。 ③　入学後の研究計画を具体的に述べてください。	日本語 （2,000 字程度）
	歴史文化分野 現代日本語・日本語教育分野	①　出願時までの専門研究の内容（大学・諸講座を含め、修了または資格・卒業論文の内容など） ②　志望の理由 ③　入学後の研究計画（具体的に）	日本語 （2,000 字以内）
人間社会科学専攻	臨床心理学分野	以下の項目を含めること。 タイトル、問題（関連する先行研究）、研究目的（仮説があれば仮説も）、研究の意義や独創性、研究方法（手続き、参加者、アプローチ（質的か量的か）、分析法など）、引用・参考文献（うち最低ひとつは英語の論文であること）	日本語 （1,600 字程度（引用・参考文献は文字数に含めない、A4 判 2 枚以内））
	心理・コミュニケーション科学分野	①　出願時までの専門研究の内容（大学・諸講座を含め、修了または資格・卒業論文の内容など） ②　志望の理由 ③　入学後の研究計画（具体的に）	日本語 （2,000 字以内）
	グローバル共生社会分野		日本語 （3,000 字以内。ただし③について 2,000 字程度記述すること）
数理科学専攻	理論数理学分野 応用数理学分野		日本語 （1,000 字以内）または英語（A4 判 1 枚程度）

＜用紙＞

日本文学文化分野　A4 判用紙を使用し、志願者が**手書きで**作成すること。（原稿用紙を使用する場合も A4 判とする。縦書き・横書き可）

その他の分野　A4 判用紙を使用し、志願者が**手書きまたはワープロで**作成すること。（原稿用紙を使用する場合も A4 判とする。）

No.5	卒業論文の写し Copy of Graduation Thesis

＜人間科学研究科のみ＞
但し、臨床心理学分野を除く。
日本語および英語以外の言語で書かれている場合は、原本の写しに日本語（2,000 字程度）または英語（500～600words）の概要を添付すること。
大学で卒業論文を課されなかった場合は、卒業論文に準ずるもの（研究論文・研究報告書等）を提出する。以下の分野のみ次の字数指定がある。（A4 判用紙、ワープロ使用可）

哲学・思想文化分野	日本語で 20,000 字以内
日本文学文化分野	日本語で 20,000 字程度
英語文学文化分野	英語で 1,500～3,000words
心理・コミュニケーション科学分野	日本語で 10,000 字以内

Required for applicants to all programs in the School of Humanities and Sciences except Clinical Psychology.

No.6	卒業論文の要旨 Abstract of Graduation Thesis

＜臨床心理学分野のみ＞
日本語で 1,600 字程度（A4 判用紙 2 枚以内、ワープロ使用可、参考文献は文字数に含めない。）
Required only for applicants to the Clinical Psychology Program

No.7	最終出身校の卒業証明書または卒業見込証明書 Certificate of Graduation or Prospective Graduation from the last school attended

写しを提出する場合は、原本から正しく複製されたもの（Certified true copy）であることが最終出身校により証明されていること。学士学位取得（見込）者で、証明書に学士学位取得に関する記載がない場合は、学士学位取得（見込）を証明する書類を別途提出すること。

No.8	最終出身校の成績証明書 Grade transcript from the last school attended

最終出身校で厳封されたものを提出することが望ましい。
大学卒業後の学歴を有する者は、最終出身校の成績証明書に加えて、大学の成績証明書も提出すること。

No.9	＜以下の①または②を提出＞ Either ① or ② of the below

①日本留学試験の p.5「5. 出願条件」の[基準]を満たした「成績確認書」または「成績通知書」のコピー
Copy of Score Confirmation Report or Score Report that meets the standard, the para.5 on page 5, of Examination for Japanese University Admission for International Students (EJU)

A4 判の用紙に上記いずれかをコピーすること。
日本留学試験の受験については、p.5「5. 出願条件」を参照のこと。入学願書の所定欄に、受験番号、受験年月、受験地を記入すること。

②日本語能力試験（N1）の合格を示す「日本語能力認定書」または「日本語能力試験　認定結果及び成績に関する証明書」
Certificate of Japanese-Language Proficiency or Certificate of Result and Scores that confirmed the pass of N1

日本語能力試験（N1）の合格を示す「日本語能力認定書」または「日本語能力試験 認定結果及び成績に関する証明書」の**原本**を提出すること。日本語能力試験の受験については、p.5「5. 出願条件」を参照のこと。
入学願書の所定欄に、受験番号、受験年月、受験地を記入すること。

No.10	経費支弁計画書 Statement of Financial Support

本学所定用紙
学費・生活費の支弁者が複数いる場合には用紙の 1 枚目をコピーし、その人数分提出する。
＊経費支弁計画書とは入学志願者が本学在学中の学費・生活費の支弁能力を有していることを確認するためのものです。

No.11	在留カード（両面）のコピー Copy(ies) of both sides of Residence Card

日本国内に住居地を定めている者は A4 判の用紙に在留カード（両面）をコピーすること。
Required only for applicants already residing in Japan

No.12	パスポートのコピー　Copy of Passport
A4 判の用紙にパスポートの身分事項のページをコピーすること。 Copy of personal data page(s) of passport	
No.13	東京女子大学国際交流奨学金願書 Application for Tokyo Woman's Christian University International Scholarship
＜奨学金希望者のみ＞ Required only for applicants who want to receive this scholarship. 別紙「東京女子大学国際交流奨学金奨学生募集要項」（出願書類綴）に従って、本学所定の用紙に本人が日本語で記入する。 Fill out the form in Japanese in accordance with the "Application Procedures for Tokyo Woman's Christian University International Scholarship".	
No.14	東京女子大学在留資格認定証明書代理申請願 Request for TWCU's Proxy Application for Certificate of Eligibility
＜本学に代理申請を希望する者のみ※＞ Required only for applicants who want to apply for COE by TWCU as a proxy. 本学所定の用紙に本人が日本語で記入する。 Fill out the form in Japanese.	
No.15	在留資格認定証明書交付申請書 Application for Certificate of Eligibility
＜本学に代理申請を希望する者のみ※＞ 法務省の所定の様式の内、「申請人等作成用」に記入の上、写真（4 cm×3cm）を貼り付けてください。 Required only for applicants who want to apply for COE by TWCU as a proxy. 所定の用紙に本人が日本語で記入する。 Fill out the form in Japanese.	
No.16	経費支弁書 Statement of Financial Support
＜本学に代理申請を希望する者のみ※＞ Required only for applicants who want to apply for COE by TWCU as a proxy. 本学所定の用紙に本人が日本語で記入する。 Fill out the form in Japanese. 注：No.10 の経費支弁計画書とは異なります。	
No.17	出願書類チェックリスト List of Application Documents
本学所定用紙 提出する書類は、提出欄にすべてチェックすること。	

※日本に居住していない者が、本学への入学を目的として日本に入国するには、日本の法務省出入国在留管理庁に在留資格「留学」の「在留資格認定証明書(Certificate of Eligibility、以下 COE)」の交付申請を行う必要があります。COE の交付には 2 か月以上かかりますので、本学に代理申請を願い出る者は、出願時に COE の交付申請の必要書類 No.14、15、16 を提出してください。所定の入学手続後、代理申請を行います。出願時に提出しなかった場合は、代理申請を行いません。

参照：p.20　22. 在留資格「留学」

１０．入学検定料の納入

入学検定料は **15,000 円**です。

支払期間　2024 年 11 月 12 日（火）～11 月 19 日（火）

（1）「入学検定料支払方法」(p.24～25)の説明に従って納入してください。日本国外からの支払はクレジットカードのみです。入学検定料の納入の際には、別途事務手数料が 440 円かかります。

（2）支払最終日の Web からの申込は 23：30 まで可能となっていますが、出願書類は出願締切日必着です。出願に間に合うように、余裕をもって支払いを行ってください。
日本時間が基準となります。

（3）Web からの申込の際、住所は入学願書に記入した「書類送付先住所」を入力してください。**ただし、書類送付先住所が日本国外の場合は、申込手続き画面の住所欄と電話番号欄には、本学の住所と電話番号（☞表紙参照）を入力し、日本国外の「書類送付先住所」を入学課宛にメールをしてください。**
受験票等の送付には、「書類送付先住所」を利用します。メールアドレスについても、入学願書に記入したアドレスと同一のものを入力してください。なお、Web からの申込で入力した志望専攻・研究分野名と入学願書に記入した専攻・研究分野名が異なる場合は、入学願書に記入した専攻・研究分野名を優先します。

（4）支払完了後、プリンタのある環境で Web からの申込をしたサイトに申込内容確認画面から再度ログインし、「入学検定料・選考料取扱明細書」を印刷し『収納証明書』部分を切り取り、入学検定料収納証明書貼付票に貼付してください。本人保管用に「入学検定料・選考料取扱明細書」の PDF を保存するか、もう一枚印刷しておいてください。
ただし、コンビニエンスストアおよび金融機関 ATM(Pay-easy)で支払った場合は、領収書（レシート）の原本を『収納証明書』に代えて提出することができます。領収書（レシート）の原本を入学検定料収納証明書貼付票に貼付してください。この場合は、本人保管用に領収書（レシート）のコピーをとっておいてください。

１１．受験票の交付

出願書類を受理した者に対し、受験票を郵送します。
試験日 1 週間前までに届かない場合は、入学課大学院入試係へ問い合わせてください。

受験票を忘れた、もしくは紛失した場合は、入学試験当日、受付に申し出て受験票再発行の手続きをしてください。再発行には本人確認のため、写真付身分証明書（学生証、運転免許証、パスポート、在留カード）を提示していただきます。

１２．試験場

本学（試験室は、試験当日正門付近に掲示します）

１３．受験上の注意

(1) 試験室は 8 時 10 分に開室します。8 時 50 分までに試験室に入室して着席してください。
(2) 試験開始から 30 分以上遅刻した者は、すべての科目の受験資格を失います。
(3) 受験票は必ず持参し、試験時間中は机の上に置いてください。筆答試験の試験室では机の上の座席番号と受験票の受験番号が同一であることを確認して着席してください。
(4) 試験時間中の使用が認められるものは以下の通りです。

物品	注意事項
黒鉛筆	格言等が印刷されている鉛筆は使用できません。
シャープペンシル	黒芯のもののみ使用できます。
プラスチック製の消しゴム	
時計	試験室に時計はないので、必ず持参してください。 辞書・電卓・端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは使用できません。 携帯電話等電子機器類を時計として使用することはできません。 時計の貸し出しは行っていません。
マスク	
ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）	

座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む）、冷却ジェルシート、使い捨てカイロは監督者の指示に従って使用してください。いずれもなるべく無地のもので、文字や地図等がプリントされているものは避けてください。

(5) 辞書の持込については、「7．選考方法・試験科目・時間割」（p.7～8）の指示に従ってください。電子辞書は使用できません。
(6)「試験中の使用が認められるもの」以外は原則として使用を認めません。試験中は荷物の中にしまってください。机上に置いてある場合や使用した場合は、不正行為とみなされることがあります。以下に試験中の使用が認められないものの一部を示します。

物品	注意事項
携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、電卓、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類	アラーム設定を解除し電源を切り、荷物の中にしまってください。ポケットに入れるなどして身に付けていた場合、不正行為とみなされることがあります。
カラーペン、下敷、筆箱（ペンケース）、耳栓※	
飲食物※	ペットボトル飲料、飴等を含みます。試験中は荷物の中にしまってください。
文字や地図等が印刷された衣服	着用していた場合、脱いでもらうことがあります。

※障がいや疾病等により受験上の配慮を申請した方に対しては、使用を認めることがあります。

(7) 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せ、航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
(8) 試験時間中は退室を認めません。ただし、試験時間中にトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督者の指示に従ってください。その分の試験時間の延長はありません。

(9) 不正行為について

以下の行為は不正行為とみなされることがあります。不正行為があるとみなされた場合、当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めません。また、当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とします。その際、入学検定料は返還しません。

①出願の際に本学に提出する書類・資料、提供する情報等に偽造・虚偽の記載・剽窃等をすること。
②カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
③他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
④試験時間中に、監督者の許可なく問題冊子、解答用紙を試験室から持ち出すこと。
⑤「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子等を開いたり解答を始めること。
⑥試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ＩＣレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
⑦「解答やめ。書くのを止めて鉛筆を置いてください。」の指示に従わず解答を続けたり、鉛筆や消しゴムを持っていたりすること。
⑧試験時間中に、携帯電話等の電子機器類や決められた文具以外のものをかばん等にしまわず、机の上に置いたり身に付けていること。
⑨試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
⑩試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
⑪試験室において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑫試験室において監督者等の指示に従わないこと。
⑬その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

１４．合格者発表

2025 年 1 月 30 日（木）10 時　本学公式サイトに掲載

本学公式サイトに合格者の受験番号表を掲載します。掲載期間は、合格者発表日の発表時間から入学手続締切日の 17 時までです。合格者発表ページ https://www.twcu.ac.jp/admission/

合格者には、合格者発表と同時に合格通知と入学手続書類を入学願書に記載された「書類送付先住所」に発送します。

合格したにもかかわらず合格者発表日の 2 日後（日本国外は 6 日後）になっても入学手続書類が到着しない場合は、下記の問い合わせ日時に入学課大学院入試係までメールにて（admission@office.twcu.ac.jp）連絡してください。

指定の期日までに入学手続を完了しない場合は入学資格を失います。

手続書類の送付先	問い合わせ日時
日本国内	日本時間 2025 年 2 月 3 日（月）9 時～12 時
日本国外	日本時間 2025 年 2 月 6 日（木）9 時～12 時

１５．入学手続

入学手続は、所定の期間内に入学手続納入金を納入し、指定の期日までに入学手続書類を提出することによって完了します。入学手続については、合格者に交付される入学手続書類に従ってください。
合格者は、次のAまたはBの手続きを指定の期日までに行ってください。入学手続を完了した者には、入学許可書を発行します。
出願時に本学に COE 交付の代理申請を依頼する書類を提出している合格者は、A.一括納入する場合に従って手続をしてください。

A. 一括納入する場合

① 入学手続時納入金を一括して納入する。
以下の期限までに入学手続時納入金を振込で納入してください。本学窓口では取り扱いません。

納入期限	**2025 年 2 月 14 日(金)**※納入期限日までに振込手続が完了したものを有効とします

② 次の書類を提出する。
提出書類：・入学手続時納入金の振込控えのコピー
・在留資格「留学」取得・変更・期間更新のための「申請書」のコピーを提出。
（代理申請依頼のため、すでに出願時に提出している場合は不要）

提出期限	**2025 年 2 月 14 日(金)(締切日消印有効、郵送に限る)**

郵送先：東京女子大学入学課大学院入試係

B. 「入学金」と「入学金を除く入学手続時納入金」を分けて納入する場合

① 「入学申込金（入学金相当額)」を納入する。
以下の期限までに入学手続時納入金を振込で納入してください。本学窓口では取り扱いません。
入学申込金は手続が完了した時点で入学金に充当します。

納入期限	**2025 年 2 月 14 日(金)**※納入期限日までに振込手続が完了したものを有効とします

② 次の書類を提出する。
提出書類：・入学申込金の振込控えのコピー
・在留資格「留学」取得・変更・期間更新のための「申請書」のコピーを提出。

提出期限	**2025 年 2 月 14 日(金)(締切日消印有効、郵送に限る)**

郵送先：東京女子大学入学課大学院入試係

③ 「入学金を除く入学手続時納入金」を納入し、振込控えのコピーを提出する。
以下の期限までに入学手続時納入金を振込で納入してください。本学窓口では取り扱いません。

納入期限	**2025 年 2 月 21 日(金)**※納入期限日までに振込手続が完了したものを有効とします

「入学金を除く入学手続時納入金」の振込控えのコピーを提出してください。

提出期限	**2025 年 2 月 21 日(金)(締切日消印有効、郵送に限る)**

郵送先：東京女子大学入学課大学院入試係
B の手続を行う者が入寮を希望する場合は、学生生活課（p.19 参照）へ問い合わせてください。

＜重要＞B の手続をした場合の在留資格認定証明書交付手続き（代理申請をしていない者）
在留資格認定証明書交付および査証（ビザ）の発給までには 2 か月以上かかる場合があります。
在留資格を有していない方は、早めに入学手続を完了の上、書類を提出してください。

《入学関係書類の提出について》
入学に際して誓約書（p.18「18.入学者「誓約」」参照）等の書類の提出が必要です。入学関係書類については入学手続要項にてお知らせします。指定の期日までに提出してください。

入学手続の注意事項

① 期日までに所定の入学手続を完了しない場合は、入学資格を失います。
② 入学金は理由の如何を問わず返還できません。
③ いったん納入した入学手続時納入金は p.18 の「17.入学を辞退する場合」を除き返還できません。
④ いったん提出された書類の変更および返却はできません。
⑤ 提出された書類の記載事項に虚偽が判明した場合は、入学後でも入学を取消すことがあります。

2025 年度学費その他納入金

	入学手続時納入額	後期納入額	年額
入学金(入学年度のみ)	240,000 円		240,000 円
授業料	270,000 円	270,000 円	540,000 円
教育充実費	82,000 円	82,000 円	164,000 円
合計	592,000 円	352,000 円	944,000 円

＊ 学費は毎年改定することになっています。

＊ 人間社会科学専攻臨床心理学分野は、以上の他に、実験実習料として、年額 45,000 円を後期納入額に加算します。

＊ 人間社会科学専攻心理・コミュニケーション科学分野は以上の他に、実験実習料として、年額 30,000 円を後期納入額に加算します。

＊ 人間社会科学専攻臨床心理学分野の学生は、上記の入学金・授業料・教育充実費および実験実習料の他に以下の臨床心理学実習料を納入する必要があります。

・「臨床心理基礎実習 1」および「臨床心理基礎実習 2」(1 年必修科目）の履修のために、50,000 円(「臨床心理基礎実習 1」の履修登録時に納入)。

・「臨床心理実習 1（心理実践実習III)」および「臨床心理実習 2」(2 年必修科目）の履修のために、70,000 円（「臨床心理実習 1（心理実践実習III)」の履修登録時に納入)。

・「心理実践実習I」および「心理実践実習II」の履修のために 50,000 円（「心理実践実習I」の履修登録時に納入)。

＊ 入学者に対し、学債を募集します。任意ですが、教育内容の充実をはかるためのものですから、なるべく応募してください。詳細については 2025 年 5 月にご案内いたします。

＊ 東京女子大学学会は本学学生および教員を会員とする学術団体です。
会費は 2 か年分 3,000 円です。1 年は後期に、2 年以降は前期に年額 1,500 円を学費と共に納入していただきます。詳細については入学手続完了者に送付する入学関係書類に同封する案内をご覧ください。

１６．入学試験成績の開示

希望者（受験生本人に限る）に対し、下記の要領で 2025 年度入学試験の成績を開示します。

(1) 開示内容

日本文学文化分野および英語文学文化分野	研究計画書および卒業論文の得点
上記以外の分野	筆答試験の得点

(2) 下記の成績開示申出期間に、以下の 3 点を入学課大学院入試係に郵送してください。

① 成績開示を希望する旨の文書（「入試成績開示希望」、受験番号、氏名、連絡先電話番号、記入年月日を明記）

② 受験票（成績開示の文書と共に返却します。）

③ 返信用封筒（レターパックライト）
レターパックライトの「お届け先」欄に送付先住所・氏名等必要事項を明記し、2 つ折りにして同封してください。

成績開示申出期間：2025 年 1 月 30 日（木）～ 2 月 13 日（木）締切日消印有効

(3) 同封されたレターパックライトにて申出期間終了後 2 週間以内に発送します。

１７．入学を辞退する場合

(1) 手続方法：入学手続時納入金を完納した後に、入学を辞退し、入学金以外の納入金の返還を求める場合は、事前に入学課に電話またはメールで連絡の上、下記期限までに「入学辞退届（本学所定用紙）」、「入学許可書」および「入学手続時納入金の振込控えのコピー」を入学課大学院入試係に**速達・簡易書留**で郵送してください。本学窓口では受け付けません。所定の手続が行われない場合は、理由の如何を問わず返還できません。

(2) 返還金：期限内に上記手続をした者には、入学金を除く入学手続時納入金を指定の口座に振り込みます。なお、振込手数料を差し引いて返還いたします。

(3) 入学辞退届提出期限：**2025 年 3 月 31 日（月）（期限日の消印有効）**

(4) 返還日：2025 年 4 月 25 日頃

１８．入学者「誓約」

STUDENT PLEDGE
入学者は入学に際して次の誓約をすることになるので、あらかじめ承知しておいてください。
All entering students will be required to sign the following Student Pledge.

誓　　約

私は､東京女子大学の学生として建学の精神を重んじ、キリスト教の理解につとめ、学則にしたがい真理の探求と人格の形成にはげむことを誓います。

STUDENT　PLEDGE

I hereby pledge that, as a student of Tokyo Woman’s Christian University,
I will respect the founders’ spirit, will endeavor to understand Christianity,
will abide by the university regulations, and will strive to pursue truth
and to build my character.

１９．東京女子大学国際交流奨学金・授業料減免制度

本学では外国人留学生に対し下記の奨学金制度を設けています。

◇東京女子大学国際交流奨学金

対　　象：成績・人物ともに優秀であり、経済的援助を必要とする**在留資格「留学」を有する外国人留学生**

内　　容：学費相当額以内を奨学金として給付

出願時期：入学前に出願、締切日は入学試験出願締切と同じ

選考方法：書類審査

結果通知：合格通知と同時に通知

支給方法：入学手続時納入金納入時および後期学費納入時に納入金から差し引きます

◇授業料減免制度

対　　象：成績・人物ともに優秀であり、経済的援助を必要とする**在留資格「留学」を有する外国人留学生**（上記の東京女子大学国際交流奨学金受給者を除く）

内　　容：授業料の一部を減免

出願時期：入学後出願

選考方法：書類・面接選考および入学後の成績（成績基準あり）

結果通知：6 月上旬

支給方法：入学後後期学費納入時に納入金から差し引きます

２０．住まいの紹介

＊学寮はキャンパス内にあります。

＊学寮は学部生を対象としていますが、**外国人留学生の場合、大学院生でも入寮できます。**

＊学寮は単なる宿泊の施設ではなく、共同生活を通して人間形成がなされる教育寮として置かれています。学寮には共同生活を送るために寮生が定めたルールや当番があります。留学生も寮生の一人として当番をします。

＊風呂、トイレは共用で、居室にはありません。

＊食事は、月曜日から金曜日までの朝・晩の 2 食を決められた期日までに申し込み、決められた時間帯に学生食堂で食べます。

＊不測の事態により、学寮の運営が変更、または入寮募集を停止する場合があります。

【学　寮】

1)**在寮期間**

学則の定める**修業年限内（2年間）**です。但し、通算在寮期間が2年間に達していなかったとしても、最終学年（博士前期は 2 年次）で留年をした場合は退寮になります。入寮後に他の寮へ移動したり、年度途中で退寮することはできません。

入居は入寮式後（4 月初旬）となります。入寮式以前の宿舎は各自で用意する必要があります。

2)**閉寮期間**

大学の休暇中は次のように閉寮します。**閉寮期間中の宿舎は各自で用意する必要があります。**

夏休み　　8 月初旬～9 月下旬（夏期には特別に開寮することがあります。）

冬休み　12 月下旬～1 月初旬

春休み　　2 月下旬～3 月末頃（春期には特別に開寮することがあります。）

【入寮の申し込みについて】

本学公式サイト「住まい（寮・アパート等）」でお知らせする**「入寮申込要項」**（2 **月中旬掲載予定**）を熟読し十分理解したうえで、申し込んでください。申し込み方法等詳細は、「入寮申込要項」をご参照ください。

【学寮以外の住まいの紹介】

アパート、マンション、本学が推薦する学生会館を希望する場合は、入学手続完了後、早めに学生生活課へ相談してください。本学公式サイト「住まい（寮・アパート等）」でも紹介しています。

https://www.twcu.ac.jp/main/campuslife/dormitory.html

【住まいの紹介に関する問合わせ先】

東京女子大学　学生生活課　　[平日 9:00～11:25、12:25～17:00]

〒167-8585　東京都杉並区善福寺 2-6-1　TEL 03-5382-6922　／ FAX 03-5382-6463

E-mail　students@gr.twcu.ac.jp（E-mail はタイトルを「SUMAI」としてください。）

２１．入学後について

（1）所定の単位の履修以外に日本語その他の学習を特別に指示することがあります。
（2）その他の事項については、本学大学院諸規則を適用します。

２２．在留資格「留学」

※下記の情報は 2024 年 4 月現在のものです。申請時には最新の情報を確認してください。

A. 海外から本学への留学を目的として来日する場合

大学に入学する目的で日本に入国するためには「査証（ビザ）」が、大学で勉強を続けるためには在留資格「留学」の取得が必要です。

本学に代理申請を依頼する場合　**※本学への代理申請依頼手続きは入学試験出願時にのみ受け付けます。**

【申請手順】
（1）出願時に在留資格認定証明書の代理申請にかかわる書類（p.12 No.14～16）を提出してください。
（2）入学手続時に入学手続書類（p.16～参照）を東京女子大学入学課大学院入試係へ提出してください。
（3）東京出入国在留管理局で、代理人（本学）が、「在留資格認定証明書交付申請」を行います。
（4）審査の結果、「在留資格認定証明書(Certificate of Eligibility)」が交付されます。
（5）本学から「在留資格認定証明書」を本人宛に送付します。
（6）「在留資格認定証明書」を居住地を管轄している日本国大使館または総領事館（在外公館）に提示して「査証（ビザ）」の発給申請をしてください。
注：「査証（ビザ）」の発給申請に必要な書類は、居住地を管轄している日本国大使館または総領事館（在外公館）等で確認してください。

本人が申請する場合

【申請手順】
（1）入学手続時に入学手続書類（p.16～参照）を東京女子大学入学課大学院入試係へ提出してください。
（2）本学から入学許可書・「在留資格認定証明書交付申請書 b.所属機関等作成用」他を本人宛に送付します。
（3）**直ちに**下記の【必要書類】を東京出入国在留管理局に提出してください。
（4）審査の結果、「在留資格認定証明書(Certificate of Eligibility)」が交付されます。
（5）「在留資格認定証明書」を居住地を管轄している日本国大使館または総領事館（在外公館）に提示して「査証（ビザ）」の発給申請をしてください。
注：「査証（ビザ）」の発給申請に必要な書類は、居住地を管轄している日本国大使館または総領事館（在外公館）等で確認してください。

【必要書類】

	書類	備考
①	在留資格認定証明書交付申請書	法務省所定様式（【留学】） https://www.moj.go.jp/isa/content/930004044.pdf
	a.申請人等作成用	本人が作成
	b.所属機関等作成用	本学が作成
②	入学予定者の写真 1 枚	縦 4cm×横 3cm、a に貼付
③	入学許可書のコピー	研究科、専攻、分野等が記載されたもの
④	返信用封筒	定型最大サイズ、日本国内の宛先を書き 434 円分の切手（簡易書留用）を貼る
⑤	経費を証明する書類	申請人または経費支弁者が、留学中の一切の経費の支弁能力を証明する文書及び経費を支弁することになった経緯を明らかにする書類

注：入学予定者の出身国によっては、追加の書類を求められる場合があります。

参照：法務省「在留資格認定証明書交付申請」https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/16-1.html
外務省「日本国査証（ビザ）案内」https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/
在外公館リスト https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/

[注意]入学許可書交付後であっても、在留資格「留学」が得られない場合は入学を取り消すことがあります。

B.「特定活動」等「留学」以外の在留資格で日本に滞在している場合

日本に滞在し、大学で勉強を続けるには在留資格を「留学」に変更する必要があります。

【申請手順】

（1）入学手続時に必要書類（p.16～参照）を東京女子大学入学課大学院入試係へ送付してください。
（2）本学から入学許可書・「在留資格変更許可申請書　b.所属機関等作成用」他を本人宛に送付します。
（3）**直ちに**下記の【必要書類】を東京出入国在留管理局に提出してください。

【必要書類】

	書類	備考
①	在留資格変更許可申請書	法務省所定様式（【留学】） https://www.moj.go.jp/isa/content/930004076.pdf
	a.申請人等作成用	本人が作成
	b.所属機関等作成用	本学が作成
②	入学予定者の写真（1 枚）	縦 4cm×横 3cm、a に貼付
③	パスポート及び在留カード（提示）	
④	入学許可書のコピー	研究科、専攻、分野等が記載されたもの
⑤	経費支弁能力を示す書類	申請人または経費支弁者が、留学中の一切の経費の支弁能力を証明する文書（所得証明書、銀行残高証明書など）
⑥	手数料	4,000 円。収入印紙を下記様式の手数料納付書に貼付。印紙は東京出入国在留管理局で購入可。 https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/16-2.html

注：在留資格「短期滞在」の場合は、原則として一度国外へ出て、「留学」の「在留資格認定証明書」の交付申請（前頁 A を参照）をする必要があります。

参照：法務省「在留資格変更許可申請」https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/16-2.html

（次頁につづく）

C. **現在の在留資格が「留学」で、在留期間が 2025 年 4 月末日までに満了する場合**

本学入学前に「在留期間更新許可申請」を行ってください。

本学入学前に、日本において日本語教育機関または専修学校に在籍している者は、入学直前の所属機関での成績・出席率によって在留期間の更新が認められない場合があります。本学への出願後も成績・出席率の向上に努め、個人判断での所属機関への退学はお控えください。所属機関における活動を 3 か月以上行っていない、または退学した場合は在留資格取消制度に基づき在留資格を失いますので、くれぐれもご注意ください。

【申請手順】

（1）入学手続時に必要書類（p.16～参照）を東京女子大学入学課大学院入試係へ送付してください。
（2）本学から入学許可書・「在留資格変更許可申請書　b.所属機関等用作成用」他を本人宛に送付します。
（3）**直ちに**下記の【必要書類】を東京出入国在留管理局に提出してください。

【必要書類】

	書類	備考
①	在留期間更新許可申請書	法務省所定様式（【留学】） https://www.moj.go.jp/isa/content/930004106.pdf
	a.申請人等作成用	本人が作成
	b.所属機関等作成用	本学が作成
②	入学予定者の写真（1 枚）	縦 4cm×横 3cm、a に貼付
③	パスポート及び在留カード（提示）	
④	入学許可書のコピー	研究科、専攻、分野等が記載されたもの
⑤	経費支弁能力を示す書類	申請人または経費支弁者が、留学中の一切の経費の支弁能力を証明する文書（所得証明書、銀行残高証明書など）
⑥	手数料	4,000 円。収入印紙を下記様式の手数料納付書に貼付。印紙は東京出入国在留管理局で購入可。 https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/16-3.html

参照：法務省「在留期間更新許可申請」https://www.moj.go.jp/isa/applications/procedures/16-3.html

[**注意**（A,B,C **共通**）]

・提出書類の詳細は、法務省出入国在留管理庁のホームページで確認してください。
・在留資格認定証明書交付および「査証（ビザ）」の発給までに 2 か月以上かかる場合があります。早めに入学手続きを完了の上、在留資格「留学」取得の手続きに必要な書類を準備しておいてください。
・入学後 4 月初めの留学生オリエンテーションで、新しく交付された在留カード（両面）のコピーを提出してください。

出願前に出願資格審査を行い、出願資格を認定した者に出願用の本学所定用紙を配付します。
この出願資格審査用紙に必要事項を記入し、最終出身校の卒業(見込)証明書*・成績証明書*(いずれもコピー可)と共に 2024 年 10 月 10 日（木）までに（必着）入学課大学院入試係へ郵送してください。
最終出身校の卒業（見込）証明書に学士学位取得に関する記載がない場合は、学士学位取得を証明する書類*(コピー可)を郵送してください。

*日本語あるいは英語で書かれていない場合には公的機関の翻訳を添付のこと。

2025 年度東京女子大学大学院博士前期課程　外国人留学生入学試験 出願資格審査用紙

記入日　2024 年＿＿＿月＿＿＿日

フリガナ　（　　）

漢字氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　英字氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

国籍＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　生年月日：＿＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日生（満＿＿＿＿歳）

志望先 ＿＿＿＿＿＿研究科＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿専攻＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿研究分野

研究細目＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

現住所(審査結果を送付します)　〒＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　携帯電話＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

fax ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　E-mail ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿(日本語に 対応 ・ 非対応)

日本留学試験受験※

受験年月 ＿＿＿＿年＿＿＿月　受験地（国名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（＿＿＿＿＿＿＿＿）

得点：「読解」「聴解・聴読解」「記述」の合計点（＿＿＿＿＿＿＿＿点）

日本語能力試験※（Ｎ１合格）

受験年月 ＿＿＿＿年＿＿＿月　受験地（国名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（＿＿＿＿＿＿＿＿）

※学生募集要項で出願条件を確認してください。

学歴・職歴等

＊小学校から現在まで、空白期間のないように記入してください。学校名・会社名は省略せずに正式名称を記入してください。

学校・学科名、会社名	所在地（国名・都市名）	期間	年数	取得学位・資格・免状等（ある場合のみ記入）	
				名称	取得年月日
		年　月 ～　年　月	年 ヶ月		年 月　日
		年　月 ～　年　月	年 ヶ月		年 月　日
		年　月 ～　年　月	年 ヶ月		年 月　日
		年　月 ～　年　月	年 ヶ月		年 月　日
		年　月 ～　年　月	年 ヶ月		年 月　日
		年　月 ～　年　月	年 ヶ月		年 月　日
		年　月 ～　年　月	年 ヶ月		年 月　日

日本語学習歴（学校名・所在国・学習期間を記入してください）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（国名：　　）　＿＿＿年＿＿月～＿＿＿年＿＿月

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（国名：　　）　＿＿＿年＿＿月～＿＿＿年＿＿月

2025年度　東京女子大学
入学検定料支払方法

コンビニ（セブン-イレブン・ローソン・ミニストップ・ファミリーマート・セイコーマート・デイリーヤマザキ）、クレジットカード、金融機関ATM、ネットバンキングを利用して24時間いつでも支払が可能です。

1 Webから申し込み

以下のURLにアクセスし、一覧から本学を選択後、画面の指示に従って申込みに必要な事項を入力してください。

https://www3.univ-jp.com/　本学公式サイトからもアクセスできます。

2 申込内容の確認

受付番号（受験番号ではありません）と**お支払いに必要な番号**が表示されるのでメモするか画面を印刷してください。なお、個人情報入力画面で入力したメールアドレスとパスワードは収納証明書を表示するときに利用します。

3 お支払い

お支払いは、次頁のいずれかの方法で行ってください。

＜注意＞

●出願期間を入学試験要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕を持ってお支払いください。

●コンビニエンスストアでのお支払いの場合、出願締切日の「Ｗｅｂサイトでの申込み」、店舗端末機の操作はともに23：30までです。クレジットカードおよびネットバンキングでのお支払いの場合、Ｗｅｂサイトでのお申込みと同時にお支払いが完了します。**23：30**までにお手続きください。

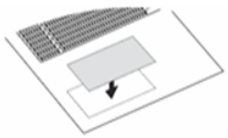
●カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

●一度お支払いされた入学検定料は、返金できません。

4 出願書類への収納証明書貼付

お支払完了後、上述のＵＲＬにアクセスしてください。申込内容確認画面から再度ログインし、「入学検定料・選考料取扱明細書」を印刷してください。「収納証明書」部分を切り取り入学検定料収納証明書貼付票の所定の位置に貼付し、必要書類と共に郵送してください。

①必要な部分を切り取り



②出願書類の所定の場所へ貼付する

＜注意＞

●収納証明書を印刷しますので、プリンタのある環境で申込内容照会を行ってください。

●コンビニエンスストアおよび金融機関ＡＴＭ（Pay-easy）利用の場合は、領収書（レシート）の原本を収納証明書に代えて提出することができます。詳しくは次頁を確認してください。

●クレジットカードおよびネットバンキング利用の場合は、必ず収納証明書を出力し、提出してください。

事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

「入学検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはＷｅｂサイトでご確認ください。

https://www3.univ-jp.com/

2025年度　東京女子大学
入学検定料支払方法

お支払い方法

お支払いは、以下のいずれかの方法で行ってください。

コンビニエンスストア（30万円未満のお支払い）

セブンイレブン	ローソン ミニストップ (Loppi)	ファミリーマート (マルチコピー機)	セイコーマート	デイリーヤマザキ
レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えお支払ください。 ※プリントしなかった場合は、番号を伝えるのみでOKです。 マルチコピー機は使用しません	各種サービス メニュー 各種代金・インターネット受付・スマートピットのお支払い 各種代金お支払い マルチペイメントサービス 「お客様番号」を入力 「確認番号」を入力	代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge） 番号入力画面に進む 「お客様番号」を入力 「確認番号」を入力 注意事項を確認	レジで店員に「インターネット支払い」と伝える 「オンライン決済番号」を入力	レジで店員に「オンライン決済」と伝える 「オンライン決済番号」を入力
	出願情報が正しければ「確認」「印刷」ボタンを押す 端末より申込券が出るので30分以内にレジにて入学検定料を現金にて支払う		レジにて入学検定料を現金にて支払う	

クレジットカード

本人確認のため、クレジットカードに記載されている情報を入力しますので、支払前にクレジットカードを準備してください。
支払い方法は一括払いのみです。
クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

金融機関ATM【Pay-easy】

以下の金融機関でPay-easyマークの付いているATMでお支払いができます。
1回のお申込みにつき、現金では10万円未満、キャッシュカードでは100万円未満のお支払いが可能です。
（利用可能な金融機関の一例）
・ゆうちょ銀行
・みずほ銀行
・りそな銀行/埼玉りそな銀行
■支払い可能金融機関は下記ページの「ATM利用可能一覧」を確認してください。
https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html

「税金・料金払込み」又は「Pay-easy」を選択

「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を入力

現金またはキャッシュカードを選択して、入学検定料を支払う

ネットバンキング

都市銀行、地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などのネットバンキングを利用することができます。事前に金融機関にて申し込みが必要です。
また、楽天銀行、PayPay銀行、auじぶん銀行、住信ＳＢＩネット銀行でも支払うことができます。事前に金融機関にて口座の開設が必要です。

お支払いおよび申込内容のご確認画面を開く

[ネットバンキングでの支払に進む]ボタンを押す

ネットバンキングの契約をしている金融機関を選択し、ログインする

お支払い可能なコンビニエンスストア・金融機関は変更する場合があります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

★コンビニエンスストアおよび金融機関ＡＴＭ（Ｐａｙ-ｅａｓｙ）利用時の収納証明書貼付について

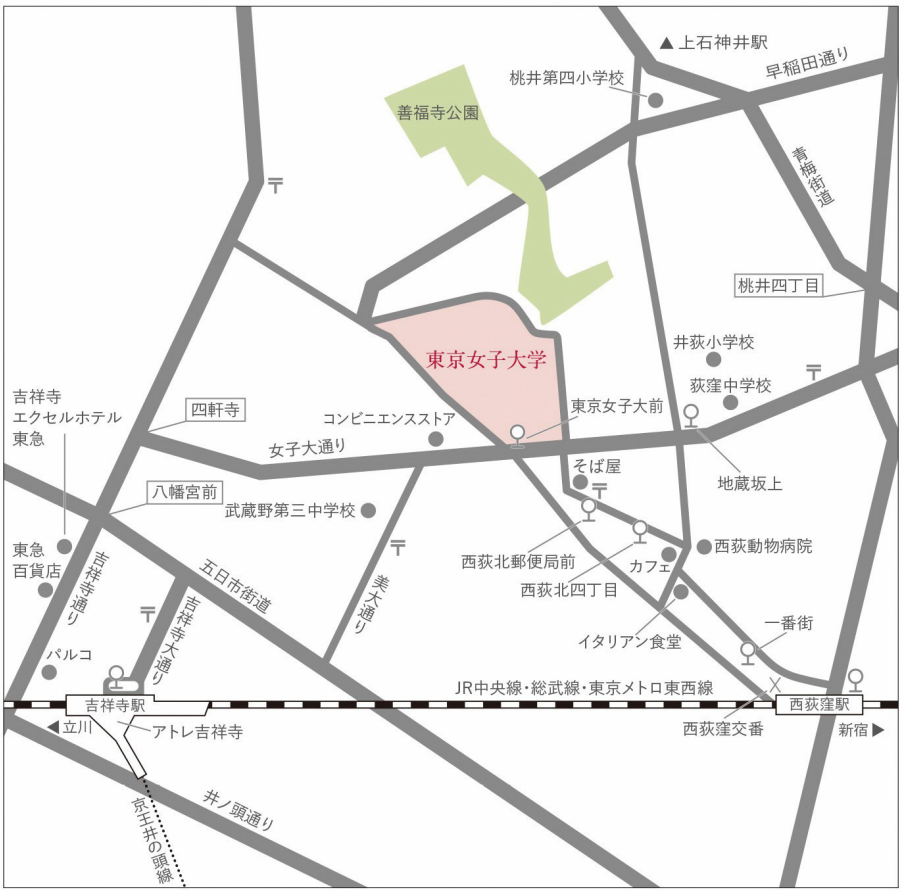
以下のとおり、領収書（レシート）の原本を収納証明書に代えて提出することができます。
各店舗の領収書（レシート）原本を入学検定料収納証明書貼付票の所定の位置に貼付してください。
・セブンーイレブン「ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｼｮｯﾋﾟﾝｸﾞ払込領収書[お客様控]」
・ローソン、ミニストップ「各種代金お支払い　取扱明細書兼領収書（お客様控）」
・ファミリーマート「取扱明細兼領収書（お客様控え）」
・デイリーヤマザキ「オンライン決済領収書」
・セイコーマート「領収書」
・金融機関ＡＴＭ（Pay-easy）「ご利用明細票」
<注意>
●レジでのお支払い時に、領収書（レシート）を必ずお受け取りください。
●必ず原本をお送りください。送付前に本人保管用に、各自で領収書（レシート）のコピーをとっておいてください。

事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

「入学検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはＷｅｂサイトでご確認ください。

https://www3.univ-jp.com/

Access



西荻窪駅から

（JR中央線、JR中央・総武線、東京メトロ東西線）

- 北口より徒歩12分
- 北口（1番のりば）より吉祥寺駅北口行バスで「東京女子大前」下車

※特別快速・通勤快速は西荻窪駅には停車しません。土・日・祝日には中央線快速は西荻窪駅には停車しません。中央・総武線各駅停車または東西線をご利用ください。

吉祥寺駅から

（JR中央線、JR中央・総武線、京王井の頭線）

- 北口（3番のりば）より西荻窪駅行バスまたは上石神井駅行バスで「東京女子大前」下車

※吉祥寺駅からタクシーを利用する場合は、「杉並区善福寺の東京女子大学」と、はっきり指示してください。

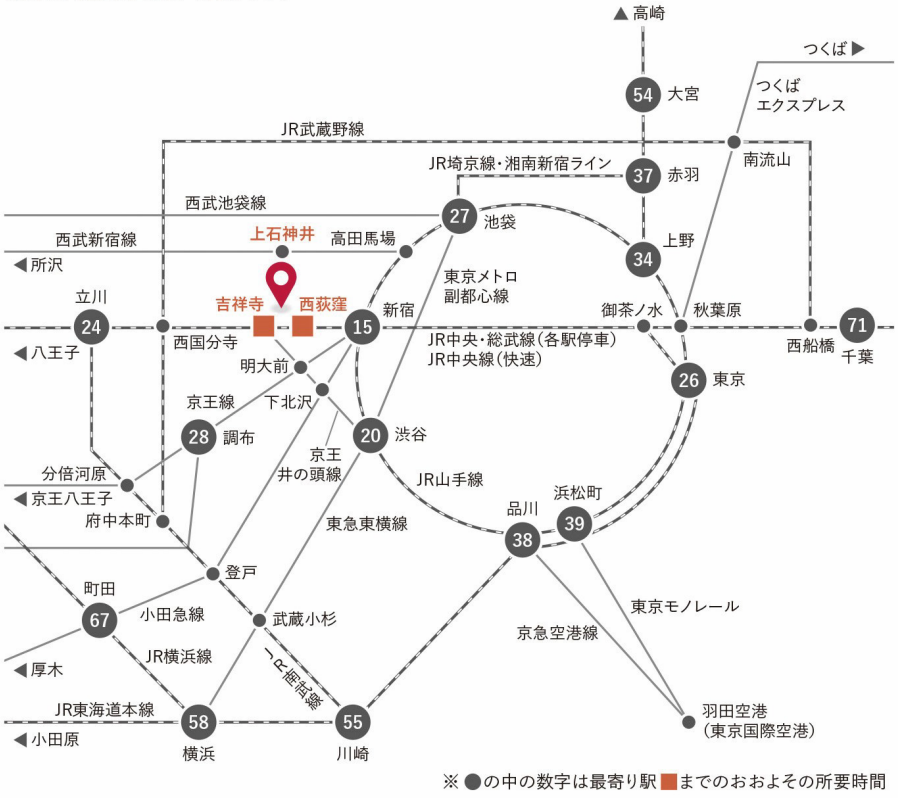
上石神井駅から（西武新宿線）

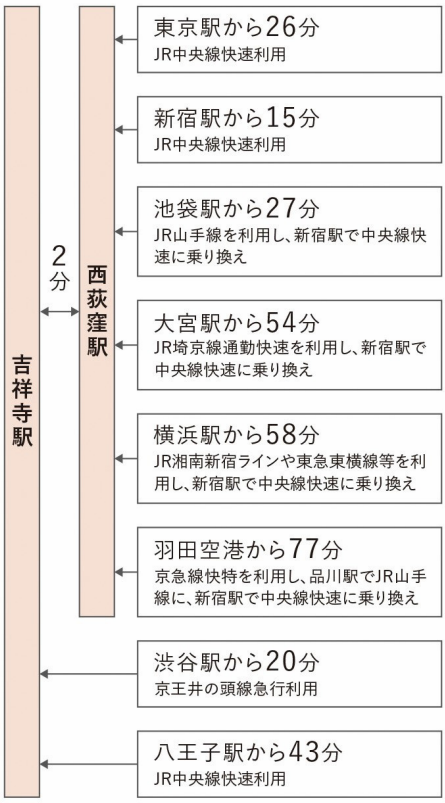
- 南口（1番のりば）より西荻窪駅行バスで「地蔵坂上」下車、徒歩5分
- 南口（1番のりば）より吉祥寺駅行バスで「東京女子大前」下車

◀ 公式サイト アクセスページ

最寄り駅へのご案内（平日）

※所要時間はおおよその目安です。



※●の中の数字は最寄り駅■までのおおよその所要時間

［主な駅からの所要時間］